

2007年2月期第3四半期(9月-11月)連結業績のご報告(その1)

売上高 33 億円、経常損失 2 億円—DOMO/DOMO NET 強化の投資負担増

- 当四半期の連結業績は、売上高が 33 億円、営業損益が 2 億円の損失、経常損益が 2 億円の損失、四半期純損益が 1 億円の損失という結果となりました。
- 損失額は中間決算発表時に公表した予想の範囲内です。DOMO 及び DOMO NET 事業強化に向けた広告宣伝や IT 投資などにより、費用が前年同期比で大幅に増加したことによるものです。
- DOMO の売上高は横ばいに留まりました。競争激化の中、首都圏版の売上高が予想を大幅に下回り、名古屋版、大阪版、神戸版の増収分を相殺してしまったためです。
- 通期連結業績予想に変更はありません。今期の最大かつ最重要の投資である DOMO 及び DOMO NET の全面リニューアルを来月 1 月初めに予定しています。

業績のご報告にあたって

株主の皆さまには格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当四半期の連結業績は、売上高が前年同期比 29%減の 33 億 4 千 1 百万円となる一方で、DOMO 及び DOMO NET 事業強化の投資を積み増した結果、経常損益が同 9 億 1 千万円減の 1 億 8 千 9 百万円の損失となりました。ただしこれは予想の範囲内です。

売上高の大幅減少は、人材関連事業(人材派遣・人材紹介)を前期末に売却したことが主因です。同事業の営業利益は前期通期で 7 千 1 百万円であるため、同事業売却による利益の減少額は大きくありません。

ただし、主力事業である DOMO 事業が前年同期比で横ばいに留まったことは、非常に残念な結果です。名古屋版の売上高が前年同期比 20%増、大阪版が同 50%増、神戸版が同 5.3 倍増と大幅に伸びましたが、首都圏版が同 16%減と相殺する結果となってしまいました。

9 月に首都圏版の配布期間を従来の 3~4 日から 1 週間に延長するとともに、木曜日発行号の誌名を maido DOMO に変更し、「短期」「即金」「高収入」の求人情報に特化させ、人材サービス業からの売上高減少に歯止めをかける目論見でしたが、当四半期では計画を達成することができませんでした。

課題であるインターネット事業の強化については、引き続き DOMO NET の掲載件数および利用者数の拡大に努め、掲載件数は前年同期比 10 倍増、利用者数(ユニーク・ユーザー数)は同 25%増と大幅に増加しました。

来期以降の成長路線回帰を占う重要な投資である、DOMO および DOMO NET の全面リニューアルを来月 1 月初めに予定しています。投資負担により通期業績も経常損失を予想していますが、必要な投資を着実に実施し、競争力の再強化に注力したいと思います。引き続き株主の皆さまからのご支援を賜りたいと存じます。

2006年12月

代表取締役社長 鈴木 秀和

本資料に含まれる予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

株主の皆さまからのお問い合わせ先：
株式会社アルバイトタイムス 管理本部 広報・IR 担当マネージャー 高橋 徹弥
E-mail: ir@atimes.co.jp Tel: 03-5202-2255 Fax: 03-5202-2300

2007年2月期第3四半期(9月-11月)連結業績のご報告(その2)

■ 事業環境

求人広告市場の伸び率には鈍化傾向

有効求人倍率が上昇し、失業率が低下するなど、人材需給を表す指標は改善傾向にあります。求人広告市場は2002年より17四半期連続で拡大しているため、その伸び率には鈍化傾向が顕著になってきています。媒体別でみると、有料誌が大幅に減少し、インターネットや無料誌に移行する傾向が継続しています。市場全体の伸び率は鈍化傾向にあるため、シェア拡大に向けた媒体間の競争がますます激しくなっています。

■ 当四半期の業績(2006年9月~2006年11月)

(百万円)	'07/2Q3 実績		'06/2Q3 実績		前年同期比		'07/2Q3 予想		予想比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	3,341	100%	4,687	100%	△1,345	△29%	3,690	100%	△349	△10%
うち情報関連	3,341	100%	3,303	71%	38	1%	3,690	100%	△349	△10%
うち人材関連	—	—	1,384	30%	△1,384	—	—	—	—	—
売上原価	949	28%	2,050	44%	△1,101	△54%	1,033	28%	△84	△8%
販管費	2,583	77%	1,916	41%	666	35%	2,878	78%	△295	△10%
営業利益	△191	△6%	720	15%	△911	—	△221	△6%	30	—
経常利益	△189	△6%	721	15%	△910	—	△220	△6%	31	—
四半期純利益	△119	△4%	339	7%	△459	—	△136	△4%	16	—
EPS	△¥3.47		¥9.88				△¥3.94			

(注) 販管費:販売費及び一般管理費、EPS:1株当たり四半期純利益

一時的要因により大幅減収、投資により経常損失

当四半期の連結業績は、売上高が前年同期比29%減の33億4千1百万円、営業損益が同9億1千1百万円減の1億9千1百万円の損失、経常損益が9億1千万円減の1億8千9百万円の損失、四半期純損益が同4億5千9百万円減の1億1千9百万円の損失となりました。

前期に売却した人材関連事業(人材派遣・人材紹介)を行う連結子会社の売上高は、当四半期において30%の減収要因となっています。連結売上高の大幅減収はこの売却によるものです。

主力であるDOMOの売上高は30億1千8百万円と横ばいに留まりました。首都圏で16%の減収となったことが大きく影響し、名古屋、大阪、神戸などの地域での増収を相殺してしまう結果となりました。

本資料に含まれる予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

株主の皆さまからのお問い合わせ先:
株式会社アルバイトタイムス 管理本部 広報・IR担当マネージャー 高橋 徹弥
E-mail: ir@atimes.co.jp Tel: 03-5202-2255 Fax: 03-5202-2300

2007年2月期第3四半期(9月-11月)連結業績のご報告(その3)

DOMO NETは同28%増の7百万円となりました。引き続き商品としての価値を高めることに注力しており、掲載件数は同10倍増、利用者数(ユニーク・ユーザー数)は同25%増と大幅に増加しました。

費用面では、売上原価が同54%減の9億4千9百万円、販売費及び一般管理費(販管費)が同35%増の25億8千3百万円となりました。売上原価の減少は、人材関連事業の売却により、派遣スタッフの給与などの費用がなくなったことによるものです。継続事業でみれば9%の増加となりました。一方、販管費の増加は、DOMO及びDOMO NET事業強化に向け、人件費、広告宣伝費、流通費、IT関連投資が増加したことによるものです。

■ 今期の業績予想

通期業績予想は変更なし

通期業績予想は、中間決算発表時に公表した予想から変更はありません。DOMO及びDOMO NETへの投資負担により、第4四半期及び通期も経常損失を予想しています。

今期最大の投資であり、来期以降の成長路線への回帰を占う重要な投資である、DOMO及びDOMO NETの全面リニューアルを来月1月初めに予定しています。1月8日(月)に月曜日発行のDOMO(首都圏版、千葉版、名古屋版、大阪版、神戸版)及びDOMO NETをリニューアルし、1月11日(木)に木曜日発行のDOMO(ヨコハマ版、静岡3版)及びmaido DOMOをリニューアルする予定です。リニューアルの概要は下記の通りです。

2007年1月実施予定のリニューアルの概要

全体のコンセプト	DOMO 及び DOMO NET 双方の利便性の改善	
	無料誌とインターネットの相互補完関係の確立	
	広告掲載料金は据え置き	
DOMO	利便性の改善	全面フルカラー化、右開きから左開きへ変更
	DOMO NET との相互補完関係の確立	全ての求人情報を DOMO NET へ自動掲載 DOMO を見て携帯電話やパソコンから簡単に応募できる Web 応募コードを記載
DOMO NET	利便性の改善	利用者固有ページの設置(希望条件、プロフィール、検索した求人情報などの蓄積)
		メール機能の付加(求職活動を DOMO NET で完結できる環境の整備)
		スカウトメール機能の付加(求人企業・店舗から募集のダイレクトメールを送付)

本資料に含まれる予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

株主の皆さまからのお問い合わせ先：
株式会社アルバイトタイムス 管理本部 広報・IR 担当マネージャー 高橋 徹弥
E-mail: ir@atimes.co.jp Tel: 03-5202-2255 Fax: 03-5202-2300

2007年2月期第3四半期(9月-11月)連結業績のご報告(その4)

広告宣伝	インターネット上の広告宣伝	検索連動型(リスティング)広告、バナー広告 (SNS 最大手のミクシィなどを利用)
	他社サイトとの連携	『楽天仕事市場』、『Campus Navi』、 『Future Design School』、『Qlep』などと連携
	交通広告	東京メトロ、大阪市営地下鉄など
	TVCM	静岡県内で実施
	ハンドビル(街頭での手配り)	全地域で実施(静岡以外は主要駅周辺)
設備投資	業務効率の改善	基幹情報システムの刷新

連結業績予想(2007年2月期通期)

(百万円)	'07/2期 予想		'06/2期 実績		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	12,990	100%	17,821	100%	△4,830	△27%
うち情報関連	12,990	100%	12,396	70%	594	5%
うち人材関連	—	—	5,424	30%	△5,424	—
売上原価	3,784	29%	8,051	45%	△4,267	△53%
販管費	9,447	73%	7,779	44%	1,667	21%
営業利益	△240	△2%	1,990	11%	△2,231	—
経常利益	△242	△2%	1,989	11%	△2,231	—
当期純利益	△198	△2%	1,302	7%	△1,500	—
EPS	△¥5.76		¥37.94			
DPS	—		¥13.00			

(注) 販管費:販売費及び一般管理費、EPS:1株当たり当期純利益、DPS:1株当たり配当

■通期決算発表予定日のお知らせ

2007年2月期通期の決算発表予定日は2007年4月中旬を予定しています。当社ホームページでは決算発表予定日などIR関連のスケジュールを掲載していますのでぜひご利用ください。

URL: <http://www.atimes.co.jp/corporate/index.html>

また、電子メールアドレスのみで登録が可能な「ニューズメールマガジン」ではホームページの更新情報やニュースリリースを無料でお届けしています。こちらもあわせてご利用ください。

本資料に含まれる予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

株主の皆さまからのお問い合わせ先:
株式会社アルバイトタイムス 管理本部 広報・IR 担当マネージャー 高橋 徹弥
E-mail: ir@atimes.co.jp Tel: 03-5202-2255 Fax: 03-5202-2300